

教育・保育事業の需要量見込み等の推計手法をまとめた資料です。
6月14日 6月26日の検討部会での検討結果と最新の情報を反映しています。

令和6年7月12日
子ども・若者部保育課

教育・保育事業のうち、保育の需要量見込みの推計及び確保の方向性について

1 需要量見込みの推計の考え方

教育・保育事業の需要量見込みは、子ども・子育て支援法第60条の規定に基づき国が定める「教育・保育等の円滑な実施を確保するための基本的な指針」において、「教育・保育の利用状況及び利用希望把握調査等により把握する利用希望を踏まえて作成すること」とされている。

そのため、人口推計とニーズ調査（利用希望把握調査）の結果を踏まえるとともに、在籍児童数、進級率及び利用の申し込み状況等を踏まえ推計を行った。

2 人口推計

令和5年7月に区が作成した「世田谷区将来人口推計」では、0～5歳児の人口は減少していくことが見込まれている。

	実績		人口推計				
年齢	2023年	2024年	2025年	2026年	2027年	2028年	2029年
	R5.4	R6.4	R7.1	R8.1	R9.1	R10.1	R11.1
0歳	5,955	5,712	5,825	5,796	5,763	5,739	5,724
1歳	6,377	5,956	5,889	5,844	5,815	5,782	5,758
2歳	6,186	6,297	5,852	5,809	5,765	5,736	5,704
3歳	6,422	6,194	6,247	5,787	5,744	5,701	5,672
4歳	6,881	6,360	6,124	6,232	5,773	5,731	5,687
5歳	7,073	6,848	6,472	6,119	6,226	5,768	5,725
合計	38,894	37,367	36,409	35,587	35,087	34,457	34,271
3～5歳	20,376	19,402	18,843	18,137	17,743	17,199	17,085

3 ニーズ調査（令和4年度）の保育の利用意向率

「ニーズ調査」にて、保護者が「日常的に」教育・保育事業を利用したいと回答した割合を利用意向率として算出している。

保育の利用意向率の算出にあたっては、調査時に対象となる家庭類型（ひとり親家庭、共働き家庭）の方に加えて、調査時点では対象ではないが、将来対象となる家庭類型へ移行する意向がある方（潜在的ニーズ）の回答結果を含んでいる。

保育の利用意向率

0歳：66.2% 1歳：74.0% 2歳：62.6%
3歳から5歳の保育利用希望：54.5%

4 保育所等の利用意向率の状況

過去の保育所等の利用状況や利用申し込みの状況から区独自で保育園の利用意向率を算出した。

(1) 算出方法

保育所、認定こども園保育時間利用、地域型保育事業（以下、「保育所等」）の利用状況と利用申し込み人数から保育所等の利用意向率を算出する。利用申し込み人数は、申し込み数から転園希望と育休延長希望の方を除いた人数とする。

(2) 0歳の利用意向率の算出

0歳は、年度途中で保育所等の利用を開始する方が一定数いることから、各年度の利用申し込み人数と年度末の保育所等の利用人数の多い方をその年度の利用人数とみなして、各年度の人口に対する割合（利用意向率）を算出する。

例) 5年度申込 1,500人 6年3月末人数 1,600人 → 利用人数 1,600人
人口が6,000人の場合、 $1,600 \div 6,000 = \text{約 } 26.7\%$ が利用意向率となる。

0歳

		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
人口	A	7,054	6,658	6,293	6,410	5,955	5,712
利用人数	B	1,744	1,734	1,676	1,776	1,685	1,612
利用意向率	B/A	24.7%	26.0%	26.6%	27.7%	28.3%	28.2%

※令和6年度は年度末（令和7年3月）の利用人数の情報がないため参考数値

(3) 1歳から5歳の利用意向率の算出

1歳から5歳は、利用申し込み人数に加え、前年度の利用者が継続して保育所等を利用する状況を踏まえて、以下の通り推計する。

- ① 前年度3月の在籍者のうち、翌年度4月のクラスに進級した者を継続利用者とする。
- ② ①の継続利用者に利用申し込み人数を加えた人数をその年度の利用人数とみなして、各年度の人口に対する割合（利用意向率）を算出する。

例) 0歳クラス 3月末人数 1,500人 進級率 95% → 継続利用者 1,425人(A)
利用申し込み人数 2,000人(B) 1歳の利用人数 $A+B=3,425$ 人
人口が6,000人の場合、 $3,425 \div 6,000 = \text{約 } 57.1\%$ が利用意向率となる。

1歳		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
人口	A	7,259	7,163	6,638	6,289	6,377	5,956
利用人数	B	3,785	3,825	3,636	3,669	3,779	3,786
利用意向率	B/A	52.1%	53.4%	54.8%	58.3%	59.3%	63.6%

2歳		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
人口	A	7,480	7,251	7,080	6,506	6,186	6,297
利用人数	B	3,478	3,579	3,734	3,643	3,629	3,817
利用意向率	B/A	46.5%	49.4%	52.7%	56.0%	58.7%	60.6%

3歳～5歳の合計(2号認定 その他)

		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
人口	A	22,855	22,829	22,190	21,345	20,376	19,402
利用人数	B	9,794	10,208	10,504	10,642	10,544	10,496
利用意向率	B/A	42.9%	44.7%	47.3%	49.9%	51.7%	54.1%

5 令和7年度～令和11年度の需要量の見込み

ニーズ調査の利用意向率、過去の利用意向率を踏まえ、今後も引き続き保育の利用意向率は上昇すると見込むとともに、年齢区分別に下記の手順で推計を行った。

【0歳の需要量の推計】

ニーズ調査の結果に育休取得の状況を反映(※1)した利用意向率32.3%を令和11年度の利用意向率とし、令和7年度から一定の割合で利用意向率は上昇すると見込んだ。また、各年度の利用意向率と人口推計の人口を乗じて需要量を算出した。

※1 育休取得の状況を反映

「ニーズ調査」で育児休業取得後、職場に復帰した方(母親)への設問で、1歳以上で復帰と回答した方を除いて利用意向率を再集計した。

【1歳の需要量の推計】

0歳と同様にニーズ調査の結果に育休取得の状況を反映するとともに、ニーズ調査における潜在的ニーズの調整(※2)を行い、各年度の利用意向率を算出した。そして、各年度の利用意向率と人口推計の人口を乗じるとともに、人口推計と実績の乖離の状況を反映(※3)し、需要量を算出した。

※2 潜在的ニーズの調整：潜在的ニーズの反映を2/3とした。

※3 人口推計と実績の乖離の状況を反映

令和6年1月1日時点の1歳の人口推計と実績の乖離等を反映した。

【2歳の需要量の推計】

過去のデータにおける前年度の1歳の利用人数と2歳の利用人数を比較し、その割合を1歳の需要量に反映し、2歳の需要量を推計した。

【3歳～5歳の需要量の推計】

ニーズ調査の利用意向率及び2歳の需要量の伸びを踏まえ需要量を推計した。

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
0歳	1,698	1,735	1,769	1,807	1,846
1歳	3,691	3,685	3,682	3,716	3,752
2歳	3,642	3,709	3,719	3,716	3,712
3歳～5歳	10,290	10,068	10,008	9,852	9,939
合計	19,321	19,197	19,178	19,091	19,249

6 提供体制の状況

現在、区で把握している施設等の状況を反映した供給量は次のとおり。

1歳・2歳は弾力化後の定員としている。

定員は、認可保育園、地域型保育事業、認定こども園、認証保育所、保育ママ、保育室、企業主導型（地域枠）、定期利用保育枠の合計となっている。

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
0歳	1,951	1,948	1,944	1,933	1,933
1歳	3,736	3,721	3,712	3,702	3,692
2歳	4,055	4,053	4,014	3,999	3,997
1・2歳計	7,791	7,774	7,726	7,701	7,689
3歳～5歳	11,161	11,111	11,096	11,050	11,018
合計	20,903	20,833	20,766	20,684	20,640

7 地域別の需要量と提供体制の状況

各地域別の需要量見込みと提供体制の状況をまとめると以下の通りとなる。

【世田谷地域】

世田谷地域	需要量					供給量（定員）					供給量－需要量				
	R7	R8	R9	R10	R11	R7	R8	R9	R10	R11	R7	R8	R9	R10	R11
0歳	496	501	505	511	517	574	571	571	568	568	78	70	66	57	51
1歳	1,018	1,007	1,005	1,013	1,024	1,064	1,064	1,056	1,048	1,048	46	57	51	35	24
2歳	1,046	1,080	1,080	1,078	1,075	1,145	1,145	1,145	1,135	1,135	99	65	65	57	60
2号 保育	2,780	2,726	2,696	2,670	2,684	2,952	2,940	2,936	2,935	2,935	172	214	240	265	251
合計	5,340	5,314	5,286	5,272	5,300	5,735	5,720	5,708	5,686	5,686	395	406	422	414	386

【北沢地域】

北沢地域	需要量					供給量（定員）					供給量－需要量				
	R7	R8	R9	R10	R11	R7	R8	R9	R10	R11	R7	R8	R9	R10	R11
0歳	261	269	277	285	293	294	294	294	294	294	33	25	17	9	1
1歳	586	570	567	569	571	565	565	559	559	559	△ 21	△ 5	△ 8	△ 10	△ 12
2歳	573	570	569	566	563	624	624	601	601	601	51	54	32	35	38
2号 保育	1,547	1,544	1,528	1,514	1,529	1,796	1,796	1,796	1,796	1,796	249	252	268	282	267
合計	2,967	2,953	2,941	2,934	2,956	3,279	3,279	3,250	3,250	3,250	312	326	309	316	294

【玉川地域】

玉川地域	需要量					供給量（定員）					供給量－需要量				
	R7	R8	R9	R10	R11	R7	R8	R9	R10	R11	R7	R8	R9	R10	R11
0歳	408	417	425	434	443	489	489	492	484	484	81	72	67	50	41
1歳	894	926	932	948	962	900	892	899	899	893	6	△ 34	△ 33	△ 49	△ 69
2歳	827	851	861	867	873	997	995	997	994	994	170	144	136	127	121
2号 保育	2,566	2,521	2,548	2,507	2,564	2,791	2,753	2,742	2,726	2,726	225	232	194	219	162
合計	4,695	4,715	4,766	4,756	4,842	5,177	5,129	5,130	5,103	5,097	482	414	364	347	255

【砧地域】

砧地域	需要量					供給量（定員）					供給量－需要量				
	R7	R8	R9	R10	R11	R7	R8	R9	R10	R11	R7	R8	R9	R10	R11
0歳	317	333	349	365	382	354	354	347	347	347	37	21	△2	△18	△35
1歳	709	693	690	694	698	669	666	666	666	664	△40	△27	△24	△28	△34
2歳	671	694	693	690	687	732	732	723	723	723	61	38	30	33	36
2号 保育	1,954	1,922	1,917	1,876	1,887	2,124	2,124	2,124	2,107	2,090	170	202	207	231	203
合計	3,651	3,642	3,649	3,625	3,654	3,879	3,876	3,860	3,843	3,824	228	234	211	218	170

【烏山地域】

烏山地域	需要量					供給量（定員）					供給量－需要量				
	R7	R8	R9	R10	R11	R7	R8	R9	R10	R11	R7	R8	R9	R10	R11
0歳	216	215	213	212	211	240	240	240	240	240	24	25	27	28	29
1歳	484	489	488	492	497	538	534	532	530	528	54	45	44	38	31
2歳	525	514	516	515	514	557	557	548	546	544	32	43	32	31	30
2号 保育	1,443	1,355	1,319	1,285	1,275	1,498	1,498	1,498	1,486	1,471	55	143	179	201	196
合計	2,668	2,573	2,536	2,504	2,497	2,833	2,829	2,818	2,802	2,783	165	256	282	298	286

【地域別の合計】

合計	需要量					供給量（定員）					供給量－需要量				
	R7	R8	R9	R10	R11	R7	R8	R9	R10	R11	R7	R8	R9	R10	R11
0歳	1,698	1,735	1,769	1,807	1,846	1,951	1,948	1,944	1,933	1,933	253	213	175	126	87
1歳	3,691	3,685	3,682	3,716	3,752	3,736	3,721	3,712	3,702	3,692	45	36	30	△14	△60
2歳	3,642	3,709	3,719	3,716	3,712	4,055	4,053	4,014	3,999	3,997	413	344	295	283	285
2号 保育	10,290	10,068	10,008	9,852	9,939	11,161	11,111	11,096	11,050	11,018	871	1043	1088	1198	1079
合計	19,321	19,197	19,178	19,091	19,249	20,903	20,833	20,766	20,684	20,640	1,582	1,636	1,588	1,593	1,391

8 提供体制の確保の方向性について（調整中）

将来推計においては、0歳、2歳から5歳については、供給量が需要量を上回っている状況にあるが、1歳は需要量が供給量を上回っている状況にある。

そのため、1歳の提供体制について、以下の確保策を講じる。

- （1）面積等の基準で可能な区立保育園の1歳の定員増を行う。
- （2）私立保育園に対して、1歳の定員増を依頼する。
- （3）弾力化の解消を目指しつつ、供給量不足を踏まえた限定的な範囲で弾力化の継続を図る。
- （4）認証保育所の施設数及び定員数の減少への対応を行う。
- （5）供給量が不足している地域に新規の保育施設の整備を行う。

なお、新規の保育施設の整備計画は、将来の需給バランスに大きな影響を与えることから、5年間の計画ではなく、令和7年度から令和9年度の3年間の整備計画とし、令和10年度以降の整備計画は、人口や保育の需要の推移を踏まえ、令和8年度に改めて策定することを予定している。